

平成 30 年度 学生懸賞論文選考結果

平成 30 年度学生懸賞論文に 8 篇の応募があり、専門審査および教授会の議を経て以下のとおり決定いたしました。

記

《特選》 該当者なし

《入選》 1 篇

甲斐 論子 (第二部社会福祉学科 3 年) 朝鮮引揚体験の継承と断絶 ―沢田家の「語りたくない」記憶を事例として

《佳作》 5 篇

赤池 藍 (経営学科 3 年) 日本の服飾業界が直面する課題をどう解決するか

芝生 梨奈 (経営学科 3 年) 復興の経営学 ～熊本地震における鶴屋百貨店の事例～
<共同執筆 奥村穂、沖村明莉、内山恭彰>

矢津田 好実 (経済学科 4 年) 逆求人マッチングモデル

若杉 伶奈 (英米学科 3 年) “Roger Malvin’s Burial”における Reuben Bourne の罪悪感という「呪い」の帰着

本山 麻由美 (英米学科 4 年) 多文化共生社会化への問題提起
―不思議の国と鏡の国におけるアリスの社会的受容の比較―

ほか奨励賞 2 篇

以上
平成 31 年 1 月 10 日
図書館長 林 裕

平成 30 年度学生懸賞論文表彰式 (お知らせ)

日時 平成 31 年 1 月 23 日 (水) 15:00 ～

会場 図書館1階 ラーニング・コモンズ

- ・表彰ならびに懸賞金授与
- ・館長講評
- ・入選者スピーチ

応募者全員に選考結果および表彰式の案内を通知 (郵送) しますので、詳細については各自で確認して下さい。